

梅雨前線に伴う降雨による防災情報(第8報)

新庄河川事務所では、7月18日5時00分、災害対策支部(警戒体制・砂防)を設置し警戒にあたっておりますが、立谷沢川流域の月山雨量観測所において、降り始めからの連続雨量が120mmを超え、すべての対象流域が降り始めからの連続雨量が120mmを超過しました。

今後、天候の状況を見て同流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制

- 7月18(木) 3時00分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置
- 7月18(木) 3時50分 災害対策支部(注意体制・河川)設置
- 7月18(木) 5時00分 災害対策支部(警戒体制・砂防)に移行

※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合
時間雨量40mmに達し土砂災害の恐れがある場合

2. 雨量情報(7月18日 9時00分現在)

[立谷沢川流域]

月山雨量観測所 連続雨量123mm(降雨継続中)

[角川流域]

柴倉山雨量観測所 連続雨量135mm(降雨継続中)

[銅山川流域]

木遠田雨量観測所 連続雨量124mm(降雨継続中)

[寒河江川流域]

志津雨量観測所 連続雨量200mm(降雨継続中)

中村最上雨量観測所 連続雨量227mm(降雨継続中)

日暮沢雨量観測所 連続雨量265mm(降雨継続中)

[鮭川流域]

小又雨量観測所 連続雨量136mm(降雨継続中)

[赤川流域]

柘形雨量観測所 連続雨量167mm(降雨継続中)

月山ダム雨量観測所 連続雨量164mm(降雨継続中)

2. 河川情報(7月18日 9時00分現在)

河川名	観測所名	現在の 水位	状況	水防団 待機水位 (レベル1)	氾濫注意水位 (警戒水位) (レベル2)	避難判断水位 (レベル3)	氾濫危険水位 (危険水位) (レベル4)
鮭川	真木	3.75m	下降中↓	2.50m	3.50m	6.00m	6.90m
最上川中流	大石田	13.58m	上昇中↑	12.50m	13.80m	16.40m	16.90m
最上川中流	堀内	3.97m	上昇中↑	3.40m	4.40m	6.80m	7.60m
最上川中流	古口	5.25m	上昇中↑	3.30m	5.50m	7.10m	8.10m

3. 今後の見通し

引き続き河川の水位が上昇する恐れがありますので、今後の気象情報等にご注意願います。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL:0233-22-0262
副所長(河川) 田中 和博(内線204)
調査課長 荒澤 慎一(内線351)